

## 幡多地域アクションプランの進捗状況等について

(第3四半期)



## 幡多地域アクションプランの進捗状況等

H 2 9 . 2 . 1 3

幡多地域本部

### 1 地域アクションプランの平成 28 年度（第 3 四半期）の実施状況（総括）

#### (1) 総評

幡多地域における地域アクションプラン（47 事業）は、上半期に引き続き、アドバイザーの導入や各種研修会への参加等により、生産拡大への取り組みはもとより、県版 HACCP の取得など、衛生・品質管理体制の強化に向けた取り組みが積極的に進められてきた。また、販路拡大に向けた商品提案書の作成やそれを活用した県内外での営業活動や商談会等への参加など、外商活動も積極的に展開されており、概ね順調に推移している。

農業分野では、「ユズ」、「直七」、「ぶしゅかん」等の柑橘の産地化やブランド化を目指した作付面積の拡大や、官民協働による地域での体制づくりなどの取り組みが順調に進められている。特に「ユズ」は、農業公社を中心に集落活動センターや地域住民との連携を密にしながら、農地集積による新植や収穫が順調に進み、栽培面積や生産量が着実に増加している。さらに、11 月には共同選果・搾汁加工施設が完成し、青果率の向上に向けた仕組みが確立するとともに、ユズ果汁を活用した新たな加工品づくりにも着手するなど、農家所得の向上やユズの一大産地化に向けた取り組みが加速化している。

林業分野では、土佐備長炭の更なる生産量の拡大と品質の向上を目指した生産体制の強化や販路拡大に向けた取り組みが進められている。また、懸案となっていた原木の調達については、地域との連携を図りながら、地区管理の山林の伐採や整備を請け負う形で、一定量を継続的に確保できる仕組みが整った。

水産業分野では、「かつおの薫焼きたたき」をはじめ、「干物」や「メジカ」、「ブリ」、「きびなご」等の加工品づくりに取り組む水産加工事業者を中心に、従業員の増等による生産の拡大や効率化等に向けた取り組みのほか、積極的な外商活動の展開、県外の飲食関係の事業者との連携による販売体制の確立などによって、着実に売上を伸ばしており、雇用の創出にもつながっている。さらに、地域の事業者や関係団体、行政等が一丸となり、「メジカ」や「養殖マグロ」といった地域の強みを活かした地域産業クラスターの形成を目指す取り組みも推進されている。

観光分野の取り組みとしては、「幡多広域観光協議会」を核として、6 市町村や観光関係団体の連携のもと、滞在型・体験型観光の確立を目指し、広域での誘客力の高い着地型の旅行商品づくりや旅行会社等へのプロモーションが引き続き展開されている。併せて、地方創生加速化交付金の導入等により新たに情報発信ポータルサイトを開設するとともに、体験型観光と融合させたスポーツツーリズムの受入体制づくりが進められている。また、地域の観光地づくりのかじ取り役となる日本版 DMO 候補法人に幡多広域観光協議会が登録されるなど、観光関係者をはじめとする多様な事業者との連携強化にも取り組んでいる。

そのほか、28 年 4 月にオープンした道の駅「よって西土佐」は、8 月中旬には、当初の年間計画である 1 億円を突破し、12 月にはレジ通過者数が 15 万人を達成するなど順調に推移している。また、「なぶら土佐佐賀」や「ふれあいパーク大月」などの道の駅においても、事業展開が順調に進められている。

(2) 具体的な動き

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.1 高知県産洋ランのブランド確立・流通促進事業 (宿毛市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 石田蘭園</li> <li>・ 蘭遊六志会</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：165,000千円&lt;H27：70,454千円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：100,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇生産体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海外拠点とのリレー出荷システムの構築(苗は順調に成育中)</li> </ul> <p>◇販路拡大、販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I F E X 2016 参加</li> <li>・ J F I トレードフェア 2016 秋 i n F A J 参加</li> <li>・ 豊明花き高知県洋蘭フェア in 愛知参加</li> <li>・ 第1回秋の関西3市場合同園芸商まつり参加</li> <li>・ 大手量販店のカタログギフト本誌掲載</li> <li>・ 宿毛市ふるさと納税カタログギフトに掲載</li> <li>・ 売上高〔12月末〕：56,132千円(前年同期比106.2%)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利益アップに向けた更なるコスト削減策の検討 ⇒海外の生産拠点からの苗の安定的な供給体制の確立</li> <li>・ 切り花出荷の強化 ⇒新たな取引先や個人ユーザーの獲得など販路の拡大</li> <li>・ 新たな取引先の獲得 ⇒県外でのフェアや商談会への参加などの営業活動の展開</li> </ul>
<p>■No.2 四万十ぶしゅかん産地の形成とブランド化事業 (四万十市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四万十市</li> <li>・ 生産者</li> <li>・ 四万十ぶしゅかん(株)</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>栽培面積：1,440a&lt;H27：490a&gt;</p> <p>生産量：46,800kg&lt;H27：18,700kg&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>栽培面積：840a</p> <p>生産量：25,600kg</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇産地化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産者組合の設立〔5/27〕</li> <li>・ 接ぎ木苗の育苗、若木の管理等の定例的な講習会の開催</li> <li>・ 苗木の購入に係る市単独補助事業の実施〔4月～〕</li> </ul> <p>◇集出荷体制の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集出荷の仕組みづくりに向けた検討〔8/17、11/25〕</li> <li>・ 出荷基準づくりがスタート(8月)</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>◇生産体制及び衛生管理体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検討チーム会の開催 [4/8、10/11]</li> <li>・ 栽培面積 [H28] : 490a (前年比 100%)</li> </ul> <p>◇展示会や商談会への出展及び量販店への営業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四万十ぶしゅかん(株)・・・営業担当雇用 (1名)</li> <li>・ 78 業者と商談活動 [うち 15 業者と取引開始]</li> <li>セブンイレブン県内 9 店舗でぶしゅかんどリンク販売 スタート [11/29]</li> <li>・ 催事販売等 (9 回)</li> <li>・ 商談会等 (10 回)</li> <li>地方創生『食の魅力』発見商談会 2016 へ出展 (40 社との名刺交換⇒4 社との取引開始)</li> </ul> <p>◇各種媒体での PR 活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ぶしゅかんソングのラジオCM放映 [6~8 月]</li> <li>・ ぶしゅかんどリンクのテレビCM放映 [6~7 月]</li> <li>・ スタンドPOPを市内宿泊施設や飲食店へ配布</li> <li>・ ぶしゅかんヌーボー開催 [8/21、209 名]</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産者の生産技術、ノウハウの習得 ⇒生産者の栽培技術の向上や知識の習得に向けた研修 会、講習会の継続的な実施 ⇒栽培管理マニュアルの更新</li> <li>・ 100 年ぶしゅかんのコンセプトの共有 ⇒生産者組合の連携体制の一層の強化、結束力の向上</li> <li>・ ブランド化の確立 ⇒青玉の出荷基準の作成</li> <li>・ 販売戦略の構築 ⇒ターゲットを絞った販売ルートの確立 ⇒商品コンセプトの再構築</li> <li>・ ぶしゅかんの認知度の向上 ⇒地元の飲食店等での活用促進 ⇒メディアを活用したぶしゅかんの PR 強化 ⇒ぶしゅかん料理の開発</li> <li>・ 生産コストの削減、衛生管理体制の強化 ⇒集荷・選果・搾汁・保管機能を有した拠点施設整備</li> </ul>
<p>■No.3 6次産業化の推進による地域農業振 興事業 (大月町)</p> <p>《事業主体》</p>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高 : 35,000 千円 &lt; H27 : 10,500 千円 &gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高 : 30,000 千円</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)大月農園</li> </ul>	<p>[取組状況]</p> <p>◇農産物の生産拡大、販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・里芋(50a)、コガネセンガン(10a)生姜(4ha)の作付</li> <li>・売上高〔12月末〕: 3,000千円(前年同期比52.1%)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先との栽培・加工契約が終了 ⇒経営規模縮小、H28年度末でA Pから削除(予定)</li> </ul>
<p>■No.4 三原村ユズ産地化計画の推進事業 (三原村)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(公財)三原村農業公社</li> <li>・三原村</li> <li>・J A高知はた</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>生産量: 495 t &lt; H27: 150 t &gt; 販売金額: 129,388千円 &lt; H27: 23,820千円 &gt;</p> <p>[H28到達目標]</p> <p>生産量: 175 t 販売金額: 27,500千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇総合的な生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産面積の拡大(H27: 43.3ha → H28: 50ha)</li> <li>・定例的な栽培講習会等の実施 8回 〔4/28、5/27、6/28、7/26、8/26、9/28、10/18、11/18〕</li> <li>・ユズ選果施設、搾汁施設の稼働〔11/11竣工式〕</li> <li>・県版HACCP研修会への参加 〔6/2、6/18、6/19、7/25、7/26、9/9〕</li> <li>・HACCPに関する書類・施設現地指導〔11月〕</li> <li>・青果率の向上(H27: 20.8t、13.6% → H28: 40.7t、20.6%)</li> <li>・生産量〔12月末〕: 220 t (前年同期比143.8%)</li> </ul> <p>◇加工品づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユズジュース(カート缶)の発売及びキャンペーン活動 (4月発売、5月～キャンペーン)</li> <li>・道の駅や県内量販店を中心としたユズジュース(カート缶)の営業活動の推進〔4月～〕</li> </ul> <p>◇研修生の受入強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新農業人フェア、高知くらしフェア2016等への参画 〔6/4大阪、6/12東京、11/12東京、12/11東京〕</li> <li>・県担い手育成センターの視察受入〔6/25〕</li> <li>・農業大学校訪問(研修生受け入れに関する協議及び学生への勧誘活動)〔7/12〕</li> <li>・新規就農トークラリー〔8/10〕</li> </ul> <p>◇地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落活動センター定期総会で説明</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肥培管理の徹底 ⇒生産指導の徹底による栽培管理体制の強化</li> <li>・研修施設のPR、新規就農者の確保 ⇒県外での移住相談会等への積極的な参加 ⇒県農業大学校等を通じたPR活動</li> <li>・ユズ加工商品の販路の再構築 ⇒ユズ加工商品の販売促進に向けた戦略づくり等</li> <li>・選果場の環境整備 ⇒選果ラインのルールづくり</li> <li>・選果・加工施設の労働力確保 ⇒作業の見直しなどによる通年雇用の創出</li> </ul>
<p>■No.6 町内の持続可能な山林資源を活用した製炭事業(大月町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大月町備長炭生産組合</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>販売量: 200 t &lt; H27: 122 t &gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>販売量: 120 t</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産組合の定例総会の開催(事業計画等の協議) [5/13]</li> <li>・生産者(9名)による継続的な生産活動の実施 [4月~] (新規生産者の確保のため4月より新たに1名が町内で研修中)</li> </ul> <p>◇販路拡大、広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都内の取引先(問屋)での視察研修会の実施 [6/29~6/30]</li> <li>・大月町産業祭に出展 [11/3]</li> <li>・販売量 [10月末]: 64.0 t (前年同期比 91.3%)</li> </ul> <p>◇原木(ウバメガシ)の安定的な確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自伐型林業に関する勉強会に参加 (8/25)</li> <li>・西泊地区が管理する山林の伐採権の譲渡契約を締結 (原木確保と山の手入れ作業実施)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原木(ウバメガシ)の安定的な確保 ⇒山林の確保に向けた関係先との調整</li> <li>・安定生産に向けた生産量の増加と品質の確保 ⇒生産性の向上を目指した意識づけ、知識・技術の習得</li> <li>・炭の切れ端の有効活用 ⇒炭の切れ端の販路の確保</li> <li>・売上アップに向けた取り組み ⇒新たな販路開拓に向けた営業活動の強化</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.9 レストランチェーンと連携した地域水産物の流通・加工体制の推進事業(宿毛市)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・(株)ピアーサーティ</p>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：4.0億円&lt;H27：3.4億円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：3.7億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇生産体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肉加工施設稼働〔9月～〕(8名雇用)</li> <li>・肉加工施設の冷凍庫をさかな工房でも活用〔9月～〕</li> <li>・さかな工房で雇用1名増</li> </ul> <p>◇販路拡大、PR活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社レストランや系列店を中心とした取引量の拡大</li> <li>・県外での宿毛フェア等の販促イベントの実施</li> <li>「カツオフフェア」〔6、7、8月開催〕</li> <li>・売上高〔12月末〕：2.8億円(前年同期比114.1%)</li> </ul> <p>◇その他の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿毛リゾート「椰子の湯」への出荷</li> <li>・新商品(イサギのフィレ)の系列レストランへの出荷</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上アップに向けた販売量の増大と更なる取引先の拡大</li> <li>⇒自社レストラン等での周年によるイベントの開催</li> <li>・安定した生産体制の整備</li> <li>⇒従業員の募集の継続</li> <li>⇒中国人実習生の受入(H29.4月から3名受入決定)</li> </ul>
<p>■No.10 宿毛近海の水産資源を活用した地域ブランド確立・推進事業(宿毛市)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・(株)沖の島水産</p>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：6億円&lt;H27：3.0億円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：3.5億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇商品開発と販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外の展示会・商談会への出展</li> <li>〔8/17～8/19、8/30～9/1、9/14、9/20～9/21、10/4、10/6、10/18～10/20、11/1、11/2～11/8〕</li> <li>・売上高〔12月末〕：2.1億円(前年同期比144.2%)</li> </ul> <p>◇その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業の取り組み(スキューバダイビング事業)を開始</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社レストラン以外への販路開拓</li> <li>⇒シーフードショーや居酒屋産業展、土佐の宴等への出展による新規販路の開拓</li> <li>⇒通信販売等の強化</li> </ul>



項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理体制の充実</li> <li>⇒HACCP 研修の受講の検討</li> </ul>
<p>■No. 11 宿毛湾の養殖魚を中心とした付加価値の高い加工品の販売事業（宿毛市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)勇進</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：2.56 億円&lt;H26：0 円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：1.26 億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会等への参加</li> <li>〔5/31、8/30～9/1、9/7～9/8、9/14、9/29、10/6、10/18～10/20、11/1、11/10〕</li> <li>・シーフードショー等商談会の出展準備、取引先との調整</li> <li>・売上高：〔12 月末〕 57,800 千円</li> </ul> <p>◇生産体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員募集の継続</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上アップに向けた新たな取引先の獲得</li> <li>⇒商談会や催事等への積極的な参加</li> <li>⇒取引先の拡大に向けた県外での営業活動の強化</li> <li>⇒新商品の開発及び経営見直しに向けた、アドバイザーの活用</li> <li>・新工場を活かした衛生管理体制の確立</li> <li>⇒HACCP 取得に向けた社員教育の実施</li> </ul>
<p>■No. 13 キビナゴ加工商品の生産販売体制強化事業（大月町）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八重丸水産(株)</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>きびなごケンピ売上高：29,820 千円&lt;H27：21,013 千円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>きびなごケンピ売上高：26,500 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇新商品の開発、既存商品の磨き上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品（イカのポン菓子）の開発の検討</li> <li>・商品形態のバリエーション充実の検討</li> </ul> <p>◇販路拡大・販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きびなごケンピの製造、取引先への継続的な出荷</li> <li>・日曜市（イカの日干し、太刀魚、ウツボ、イワシ等）への出店（毎週日曜日）</li> <li>・産地視察型商談会への参加（成約 5 件）〔5/31〕</li> <li>・商談会、フェア等への出展</li> <li>（名古屋フードビジネスショー〔9/20～9/21〕他）</li> <li>・県版 HACCP 研修会への参加〔8/22〕、HACCP アドバイザー派遣〔12/1、1/17〕</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きびなごケンピ売上高〔11月末〕：20,774千円 (前年同期比97.5%)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場ニーズに対応した新商品の開発 ⇒商品づくりのための機器等の導入</li> <li>・衛生管理にかかるノウハウの習得、施設の活用の見直し ⇒県版 HACCP の取得に向けた取り組みの強化</li> <li>・売上アップに向けた商品の磨き上げや改良 ⇒商品形態のバリエーション充実の検討</li> <li>・経理等を含めた経営力のワンランクアップ ⇒雇用等による体制強化を含めた経営力の向上</li> </ul>
<p>■No. 15 衛生管理強化等による干物等水産加工品販路拡大事業(大月町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土佐大月海産</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>商品売上高：33,000千円&lt;H27：15,637千円&gt;</p> <p>[H28到達目標]</p> <p>商品売上高：20,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇販促営業、情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ、インターネットを通じた継続的な干物販売 〔4月～〕</li> <li>・県内商社を通じたきびごまの販売〔4月～〕</li> <li>・名古屋フードビジネスショーへの参加〔9/20～9/21〕</li> <li>・商品売上高〔12月末〕：16,662千円</li> </ul> <p>◇新商品の開発、既存商品の磨き上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商社との連携による新商品(タコのから揚げ)の試作 〔4月～〕</li> <li>・冷蔵庫、倉庫の増設〔4月〕</li> <li>・商品ごとのマーケティング調査の実施〔5月〕</li> <li>・原魚や資材の価格高騰に伴う商品販売価格の見直し</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新工場を活かした衛生管理体制の構築 ⇒県版 HACCP の取得に向けた社員教育の実施</li> <li>・きびごまなど加工品の販路の拡大 ⇒商談会等への参加などの外商活動の強化</li> <li>・売上アップに向けた新たな個人顧客の獲得 ⇒インターネット販売、カタログ販売の強化</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 16 直七の生産、加工、販売の促進事業 (宿毛市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直七生産(株)</li> <li>・直七の里(株)</li> <li>・直七酒販(株)</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>直七果実生産量：200 t &lt;H27：117 t&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>直七果実生産量：220 t</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直七果実生産量：171t (前年比 146.1%)</li> <li>・搾汁機械修繕</li> <li>・生産面積の拡大に向けた追加植樹(11月、3月に計3,500本を植樹予定)</li> <li>・植え付け講習会の実施 [11/5]</li> </ul> <p>◇新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「直七とあめ色玉ねぎのドレッシング」発売 [H29.2月予定]</li> </ul> <p>◇販路の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植樹祭の実施 [10/7]</li> <li>・外商活動の展開 (主な成約先：8社、商談中の企業は複数社あり)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原料(直七)供給の安定化 ⇒新規生産者の増加と計画的な作付面積の拡大による原料供給の安定化</li> <li>・大手企業との取引に向けた衛生管理の徹底 ⇒県版 HACCP 第3ステージの申請</li> <li>・販路拡大 ⇒生産量増加に伴う新規取引先の獲得</li> </ul>
<p>■No. 17 昭和初期からの地域伝統商品の販売 拡大等事業(宿毛市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(有)菱田ベーカリー</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：60,000千円&lt;H27：27,000千円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：45,000千円 (羊羹パン 35,000千円、ラスク 10,000千円)</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・羊羹パンの首都圏でのテストマーケティングの実施 [5月～]</li> <li>・顧客への周知を図るため、県産振アドバイザーを活用 [6～10月] →プレスリリースを作成し、各メディアを訪問</li> <li>・プレハブ冷凍庫導入</li> <li>・保存用ラスク：三重県南伊勢町に納品決定(14,000缶)</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高〔12月末〕：26,920千円 (前年同期比98.6%)</li> <li>◇新商品の開発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・沢渡茶を活用した「沢渡の田舎蒸しパン」の発売</li> <li>・トマト等、地元の食材を活用した新商品の開発</li> </ul> </li> <li>[課題と今後の対応] <ul style="list-style-type: none"> <li>・羊羹パンの更なる認知度の向上 ⇒インターネットを活用した通販事業の強化 ⇒プレスリリースを活用した販売戦略の強化 ⇒県内外の展示会、商談会の参加や営業活動による外商の取り組みの強化</li> <li>・保存用ラスクやその他の商品の販路拡大 ⇒公官庁、自主防災組織等への売り込み</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 18 土佐清水メジカ関連産業再生プロジェクト（土佐清水市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土佐清水ホールディングス(株)</li> <li>・土佐食(株)</li> <li>・(株)土佐清水元気プロジェクト</li> <li>・宗田節をもっと知ってもらいたい委員会</li> <li>・土佐清水市</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：25億円（2社合計）＜H27：19.11億円＞</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：19.8億円（2社合計）</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇経営戦略の策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営計画、事業計画の策定〔6月〕</li> <li>・産業振興アドバイザーの導入〔12月～〕</li> </ul> </li> <li>◇原魚確保、生産体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規雇用 正規2名、パート5名</li> <li>・メジカ漁師の研修生の受入：2名〔3月1名、4月1名〕</li> <li>・国の交付金活用による鍋とラベラーの導入、稼働〔5月～〕</li> <li>・冷凍庫の稼働率の向上に向けた取り組み</li> <li>・HACCP研修の受講（土佐食）〔7/25～7/26〕</li> </ul> </li> <li>◇商品開発、販売促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・宗田節ポン酢の販売開始〔4/15〕</li> <li>・三原村トマトを活用したドレッシングの試作</li> <li>・宗田節だしシリーズの商品の販売促進</li> <li>・宗田節ポン酢が好評</li> <li>・ドレッシングの新型ボトルによる販売開始〔7月〕</li> <li>・宗田だしぼん酢が「高知家のうまいもん大賞-2017-」優秀賞を受賞〔12月〕</li> <li>・売上高〔12月末〕：13.46億円</li> </ul> </li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体との連携体制の構築 ⇒メジカ関連クラスターの形成に向けた、民間、行政等関係団体の参画による協議の仕組みづくりと連携体制強化</li> <li>・需要に対応した生産ラインの確立 ⇒衛生管理の向上、生産の効率化など、生産体制の更なる充実、強化</li> <li>・商品力の強化と販路拡大に向けた取り組みの強化 ⇒市場ニーズに対応した商品づくりの継続的な展開</li> </ul>
<p>■No. 19 だしが良くでる宗田節商品の販路拡大促進事業（土佐清水市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)ウェルカムジョン万カンパニー</li> </ul>	<p>[目標（H31）]</p> <p>販売額：70,000千円&lt;H27：61,644千円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>販売額：70,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇外商活動の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会等への参加 1回</li> <li>・県内外催事での販促PR活動 5回（東京：4回、須崎市1回）</li> <li>・産地視察型商談会への参加 [5/31]</li> <li>・販売額 [11月末]：82,127千円（前年同期比151%）</li> </ul> <p>◇生産体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賞味期間にかかるデータ収集 [4月～]</li> <li>・衛生管理トップセミナーへの参加 [6月]</li> <li>・HACCP研修への参加 [7月]</li> <li>・カビ対策のための食品乾燥機と容器洗浄機の更新 [8月]</li> <li>・HACCPアドバイザーによる書類作成指導 [11/9]</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアでの知名度を活かしたビジネス展開 ⇒県外での商談会や催事等への積極的な参加</li> <li>・需要に応じた生産体制（人的体制を含む）の再構築 ⇒パート職員の増強を含めた生産ラインの見直し</li> <li>・研修を踏まえた県版HACCPの早期取得 ⇒社員教育のためのアドバイザーの導入</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 20 幡多地域産品販売体制構築事業(幡多地域全域)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿毛市</li> <li>・土佐清水市</li> <li>・四万十市</li> <li>・大月町</li> <li>・三原村</li> <li>・黒潮町</li> <li>・生産者</li> <li>・加工事業者</li> </ul>	<p>[目標 (H31)]</p> <p>—</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>関係者による組織体制の基盤づくり</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇推進組織体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設立準備会の開催 [4/18、4/28]</li> <li>・協議会の設立 [5/19]</li> <li>・作業部会の開催 [6/7、7/21、8/17、9/29、12/9]</li> <li>・進捗管理のための推進チームの発足 [6月]</li> <li>・事業計画、年間スケジュール等の策定 [5月]</li> <li>・事業者のリストアップと商品提案書の作成促進 [6月]</li> <li>⇒事業者が計23品の提案書を作成</li> <li>・県版 HACCP 取得に向けた意識の啓発 [6月]</li> <li>・フェア開催に向けた事業者との協議 [8月、10月]</li> <li>・量販店での幡多フェアの開催 [10/1～10/2]</li> <li>⇒23事業者参加(イベント売上額:1,588千円)</li> <li>・土佐清水ワールドでの幡多フェア [12/1～1/31]</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6市町村の結束力や連携体制の一層の強化、担当窓口の機能強化</li> <li>⇒関係者による定期的な会議等の開催</li> <li>・外商活動や商品PRなどの具体的な販売戦略の構築</li> <li>⇒参加事業者のラインナップの充実と商品提案書の作成</li> <li>⇒外商活動の展開(産地視察型商談会の開催、県外バイヤーの招聘、四万十まるごと幡多まつりなど)</li> <li>・効率的な情報の収集と共有</li> <li>⇒外商に意欲的な事業者の掘り起こしやニーズ把握、ネットワークの構築に向けた事業者調査の実施</li> </ul>
<p>■No. 21 「いちじょこさん市場」を拠点とした中心市街地活性化推進事業(四万十市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり四万十(株)</li> </ul>	<p>[目標 (H31)]</p> <p>売上高:62,935千円&lt;H27:44,420千円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高:45,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇販売促進に向けた取り組みの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集出荷業務の継続</li> <li>(集荷者数 35名、出荷者数 136名をキープ)</li> <li>・売上高 [5～11月末]:23,188千円</li> <li>(前年同期比90.7%)</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>◇地域拠点としての機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PRによる催事スペースの有効活用(老人クラブ等)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗の継続に向けた経営改善 ⇒出荷者の拡大など集出荷体制の強化</li> <li>・体制の強化 ⇒人材の確保と育成</li> </ul>
<p>■No. 22 栗からはじまる西土佐地産外商プロジェクト推進事業(四万十市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)しまんと美野里</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>栗加工品製造量: 8.0 t &lt; H27: 5.5 t &gt;      原材料(生栗)仕入量: 12 t &lt; H27: 8.3 t &gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>栗加工品製造量: 6.0 t      原材料(生栗)仕入量: 10 t</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇商品の付加価値化と情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パウダーを活用した商品開発(ビスケット、焼きショコラ、マシュマロ、ミレーサンド)、道の駅を中心に販売開始</li> <li>・生産体制の充実、強化(焼き栗の加工機械の導入)</li> <li>・焼き栗の出張販売[10/17~10/19 ものづくり総合技術展、あぐり窪川、高知市内サンプルラザ等]</li> </ul> <p>◇栽培しやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農家定例会の開催[4/18、6/22、8/27]</li> <li>・集出荷システム、作業道整備、獣害対策網設置[9月]</li> </ul> <p>◇地域の素材を活かした加工品づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユズ製品の加工、販売</li> <li>・原材料(生栗)仕入量(11月末): 9.8t (前年同期比 118.1%)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的な栗の仕入れ ⇒JA 高知はたなど関係機関との連携強化</li> <li>・道の駅を中心とした販売促進、PR ⇒道の駅での統一した商品ラベルの作成と貼付</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 23 四万十牛の生産・販売拡大事業 (四万十市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)四万十牛本舗</li> <li>・西土佐中央牧場</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：200,000 千円&lt;H27：85,306 千円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：150,000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇販路拡大と新商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新メニューの開発 1 件 (牛スジ煮込み)</li> <li>・道の駅「よって西土佐」との連携 (弁当、食堂メニュー)</li> </ul> <p>◇原材料供給体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタル牛舎の運営開始 (3 月完成、4 月運営開始)</li> <li>・ブランド牛 (飛騨高山市) の視察、研修 [6/3~6/5]</li> <li>・子牛 30 頭の購入 (総数 130 頭)</li> <li>・プロジェクトチームの編成協議 [10/25、11/4、1/5]</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランド化に向けた取り組み ⇒四万十牛の認知度の拡大に向けた商品開発や店舗の PR 及び販促活動の強化</li> <li>・道の駅を通じた加工品の販売促進 ⇒消費者のニーズに対応した継続的な加工品づくり ⇒継続的な新たな加工品開発</li> <li>・糞尿処理対策、繁殖農家の確保など、一連の課題解決 ⇒関係機関の連携による農業好循環の推進体制の構築</li> </ul>
<p>■No. 24 売り出せ西土佐プロジェクト推進事業(拠点ビジネス) (四万十市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)西土佐ふるさと市</li> <li>・四万十市</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：120,200 千円&lt;H27：0 円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：100,336 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇地域ならではの商品づくり、販売活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高 [12 月末]：140,223 千円</li> <li>・道の駅「よって西土佐」開業 3/31 プレオープン、4/10 グランドオープン 5/27 来店 40,010 人、9/22 来店 100,000 人突破 10/8 よって西土佐まつやまオープン 12 月末 レジ通過者数 150,027 人</li> <li>・各種イベントへの出店 (週休日、ゴールデンウィーク等に実施)</li> <li>・旬の作物フェアの開催 (毎月)</li> <li>・名古屋 JTB 受入 [7~8 月]</li> <li>・道の駅での結婚式の開催 [9/24]</li> </ul>



項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産振アドバイザー活用(新商品開発及び既存商品のブラッシュアップ) [10/25、11/25、12/15]</li> <li>◇周辺施設、商品開発等との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街とタイアップしたイベントの開催 [11/13]</li> </ul> </li> <li>[課題と今後の対応] <ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗の売上げの拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒運営会議の継続的な開催(情報共有・改善点等への対応協議)</li> <li>⇒新たな商品、メニュー等の開発</li> <li>⇒集客アップのためのイベント等の開催</li> </ul> </li> <li>・周辺整備の計画づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒来年度予算に向けた整備計画の作成</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 25 四万十地域の素材を活かした新たな 外商戦略構築事業(四万十市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しまんと百笑かんぱに(株)</li> <li>・四万十市地域商品研究会</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>商品売上高: 50,000千円 &lt; H27: 33,350千円 &gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>商品売上高: 40,320千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇自社商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山椒を活用した「だし醤油」の開発</li> <li>・フルフルドレッシングのニューバージョン開発に向けたクラウドファンディングを開始(12/22~)</li> <li>・我家のだしシリーズ(5種)のリニューアル <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒賞味期限が6か月から1年に延長</li> </ul> </li> </ul> <p>◇販売拠点整備と販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外での販促活動(5回)</li> <li>・国内の商談会(9回) [5/31、6/28~6/29、6/29、8/2~8/3、8/17~8/19、9/7~9/9、9/14~9/16、10/6、10/18~10/19]</li> <li>・国外での商談会 [4/15(シンガポール)、11/21(台湾)]</li> <li>・台湾微風広場高知県フェア <ul style="list-style-type: none"> <li>[打ち合わせ 6/7~6/11、9/21~9/24]</li> <li>[フェア開催 11/10~11/20、17事業者]</li> </ul> </li> <li>・商品売上高 [11月末]: 31,842千円 (前年同期比 145.9%)</li> </ul> <p>◇その他の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十市地域商品研究会の開催 [4/22、6/24]</li> <li>・産業振興計画シンポジウムで事例発表 [5/30]</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理に係る取り組み推進 (HACCP 研修ほか) <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒食の未来創造セミナー〔6/2〕、HACCP 研修〔7/25～7/26〕</li> <li>HACCP 研修補講〔10/25〕、一般衛生管理研修〔11/9〕、</li> <li>HACCP 書類作成アドバイザー〔12/1〕</li> </ul> </li> <li>・人材育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒第1回人材育成セミナーの主催(23名参加)〔5/27〕</li> <li>第2回(36名参加)〔7/28〕</li> <li>第3回(33名参加)〔9/29〕</li> <li>第4回(28名参加)〔10/26〕</li> <li>第5回(13名参加)〔11/25〕</li> <li>第6回(19名参加)〔12/21〕</li> </ul> </li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏での販路拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒営業活動拠点の整備に向けた物件等の情報収集</li> </ul> </li> <li>・地域商品研究会の活動強化(会員の確保等) <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒人材育成セミナーの継続開催及び会員募集</li> </ul> </li> <li>・現加工場の狭隘問題 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒新加工場整備に向けた事業計画及び収支計画の策定</li> </ul> </li> </ul>
<p>■No. 26 地元農産物等を活用したペット関連商品の開発・販売拡大事業(四万十市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WAN LIFE</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>売上高: 10,352千円 &lt; H27: 5,096千円 &gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高: 6,073千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の事業者と連携した商品開発</li> <li>・市内の農産物(芋)の活用に向けた市との協議</li> <li>・産振アドバイザーの活用〔8/24、9/14、10/6、11/24〕</li> <li>・ペット博大阪〔9/17～9/19〕にてギフトセット(3種)を試作販売</li> <li>・ギフトセットの開発(HPの販売フォームができ次第、販売開始)</li> </ul> <p>◇販促活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・即売会への参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>〔4/16 東京自由が丘、4/17 神奈川県鎌倉、7/6～7/11 阪急百貨店うめだ本店(催事)、9/3 阪急百貨店西宮阪急(試食会イベント)、9/4 阪急百貨店うめだ本店(試食会イベント)〕</li> </ul> </li> <li>・商談会への参加〔6/10 お台場ペットショップ、9/17～9/19 ペット博大阪、10/22～10/23 ペット博広島〕</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税返礼品への登録に向けセット商品を開発 (10種、11/6 エントリー)</li> <li>・ANAの「ペットらくのりサービス」への商品提案の検討</li> <li>・売上高 [H28.1~11月末] : 9,162 千円</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市部での商品の認知度の向上 ⇒都市部での販促活動の展開</li> <li>・原材料の確保 ⇒原材料生産者の情報収集</li> </ul>
<p>■No. 27 四万十の地域食材を中心とした商品 開発・販売事業 (四万十市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)LLP しまんと</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高 : 37,500 千円 &lt; H27 : 24,674 千円 &gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高 : 29,000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇商品のラインナップの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品の発売 (紫芋かりんとう、黒糖かりんとう) [4/20]</li> <li>・ソイチップスの発売に向けた準備 (発注ロット数交渉中)</li> </ul> <p>◇販路開拓、販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業活動、各種イベント等への参加 9回 [4/16、5/3、5/22~5/24、9/5~9/6、10/1~10/2、10/5、 10/15、11/11~11/12、11/16~11/20]</li> <li>・商談等への参加 6回 [5/31、7/28、10/27、11/8、11/21、12/21]</li> <li>・第一弾の OEM 商品の発売開始 (黒糖かりんとう) [7月末]</li> <li>・野菜パウダー等を活用したランチを提供</li> <li>・高知県食品外販協同組合に加入 [9月]</li> <li>・売上高 [8月末] : 10,352 千円</li> </ul> <p>◇組織強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織を株式会社化 [4/1 (9/1 完全移行)]</li> <li>・四万十市地域商品研究会に加入 [5月]</li> <li>・衛生管理に係るセミナーを受講 [6/2]</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産コストの縮減 ⇒生産ラインの見直しや原材料等の仕入コストの削減</li> <li>・新商品の販路拡大 ⇒商品の PR 活動の強化、販売先の獲得に向けた営業活動の展開</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 28 素材の特性を活かした地域色豊かな 冷凍加工食品の開発・製造・販売事業 (四万十市)</p> <p>《事業主体》 ・(有)和</p>	<p>[目標 (H31) ] 売上高：23,852 千円&lt;H27：11,744 千円&gt;</p> <p>[H28 到達目標] 売上高：14,680 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外のイベント等での実演販売の実施 (58 回)</li> <li>・商談等 12 回 [5/31、7/19、7/28、10/6、10/11、10/20、11/1、11/10、11/15～11/17、11/22、11/24、12/9]</li> <li>・売上高 [6～11 月末]：9,670 千円</li> </ul> <p>◇商品開発及び改良</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3 種類の餃子が完成 (しいたけ・地鶏・直七鯛 (白身魚) と大葉)、既存商品 2 種のパッケージを改良 (2 月上旬の商談会にて初披露予定)</li> <li>・地元の事業者と連携した肉まんの開発</li> </ul> <p>◇その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HACCP 研修受講 [7/25～7/26]</li> <li>・HACCP 研修補講受講 [10/25]</li> <li>・一般衛生管理研修受講 [11/9]</li> <li>・HACCP 書類作成アドバイザー [12/1]</li> <li>・地域産業創出 I (土佐 MBA アドバンス) 受講中</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売先の確保 ⇒商談会等への参加など継続的な外商活動の展開</li> <li>・生産拡大と効率化や衛生管理の徹底のための環境づくり ⇒県版 HACCP の取得に向けた取り組みの強化 ⇒HACCP に対応した新たな施設整備の検討 ⇒土佐 MBA の受講</li> </ul>
<p>■No. 29 大月町まるごと販売事業 (拠点ビジネス) (大月町)</p> <p>《事業主体》 ・(一財)大月町ふるさと振興公社</p>	<p>[目標 (H31) ] 売上高：2.5 億円&lt;H27：2.04 億円&gt;</p> <p>[H28 到達目標] 売上高：2.4 億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇地場産品総合販売ビジネス (ファンづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集客に向けた各種イベントの実施 [4/24 つつじ祭り、5/5 GW イベント、他 3 回]</li> <li>・おおつきふれあいマーケットの実施 [毎月第 3 日曜日開催]</li> <li>・イベント等への出店 (はた旅観光・物産展海遊館、ウミノフォトフェス等)</li> </ul>



項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 31 三原村のどぶろくによる地域活性化事業(三原村)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・土佐三原どぶろく合同会社</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>売上高:8,630千円&lt;H27:4,540千円&gt;</p> <p>[H28到達目標]</p> <p>売上高:5,900千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇組織体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人化に向けた取り組み 法人形態や酒類販売免許の協議、税理士を招いた勉強会の開催、関係先との協議など ⇒土佐三原どぶろく合同会社の設立 [7/5]</li> <li>・事務局体制の整備 新規雇用(1名)[7月~]</li> <li>・酒類販売免許(一般酒類販売免許、通信販売酒類小売業免許、洋酒卸売免許)の取得 [11/8]</li> </ul> <p>◇販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント・商談会への出展:21回(宿毛市産業祭、大月町ウミノフェス、ヒメノボタンの里めぐり、ふるさと祭り(高知市)、どぶろく祭り、トップバイヤーによる個別商談会等)</li> <li>・クラウドファンディング:ミュージックセキュリティーズ(株)と協議(準備中)</li> <li>・季節限定商品の開発(新米仕込み、お歳暮)</li> <li>・全国どぶろく研究大会への出展 [2月]</li> <li>・売上高 [11~12月]:1,010千円</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営戦略の構築 ⇒顧客リストの作成、新規販売方法への挑戦に向けて産振アドバイザーを活用(2/3予定)</li> <li>・新商品の開発・販売 ⇒季節限定商品や加工品等新たな商品の開発、外商PR活動の強化</li> </ul>
<p>■No. 32 地域産トマトの加工・販売の推進事業(三原村)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・(株)ベストグロウ</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>売上高:65,000千円&lt;H27:44,683千円&gt;</p> <p>[H28到達目標]</p> <p>売上高:40,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇生産体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○青果</li> <li>・四万十町での生産開始 [7月]、出荷開始 [8月]</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○加工品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品の開発等に係わる加工機械の導入(10月:充填機、攪拌機、ラベル貼り機、真空包装機)</li> <li>・HACCP研修へ参加(2名:7/25、7/26)</li> </ul> <p>◇加工品の販売促進と新商品の開発等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会への出展(6回:フードランド(高知市)、土佐の宴(大阪市)、(株)エームサービス商談会等)</li> <li>・GABA(新たに栽培したトマト)のジュースを新商品として検討中(H28年度内商品化予定)</li> <li>・トマトピューレ等の商品化を検討中</li> <li>・小規模事業者持続化補助金の交付決定(H28.7月:パッケージ、カタログ作成)</li> <li>・売上高[10月末]:31,382千円(前年同期比134.7%)</li> </ul> <p>◇新規雇用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十町での生産開始による雇用増 雇用人数:2人(5月)→30人(12月)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品の開発 ⇒商品開発アドバイザー派遣(1月予定)</li> <li>・加工品の生産・販売体制の充実・強化 ⇒各種商談会への参加等による販路開拓</li> </ul>
<p>■No.33 天日海塩を活用したビジネス推進事業(黒潮町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(有)ソルティープ</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>売上高:23,000千円&lt;H27:12,000千円&gt;</p> <p>[H28到達目標]</p> <p>売上高:15,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇生産施設の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規雇用1名[4月~]</li> <li>・製塩施設の整備[4月着工、11月完成]</li> </ul> <p>◇販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな販促ツール(リーフレット等)の作成[8月]</li> <li>・県外での外商活動の展開2回 居酒屋産業祭[8・9月 2業者と取引開始] 食の大商談会[10月] 土佐の宴[11月]</li> <li>・売上高[12月末]:11,765千円(前年同期比108%)</li> </ul> <p>◇その他の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内事業者との協働による新商品の開発4件(塩チョコ(開発中)、豆腐(開発中)、のりしおつくだに[6月販売開始]、塩飴[10月販売開始])</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町のふるさと納税返礼品への出品(塩商品+塩づくり体験)〔7月〕</li> <li>・塩づくり体験の受入〔12月末〕：256名</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品の知名度アップと更なる販路の拡大 ⇒各種商談会への参加による販路開拓の促進 ⇒人材育成に向け従業員の「商人塾」への参加を検討</li> <li>・県内事業者等への天日塩の活用促進 ⇒県内事業者との連携強化による新たな商品の開発や素材活用の提案</li> <li>・塩づくり体験への誘客促進 ⇒体験観光の促進に向けた体験施設の整備及び案内看板等の設置</li> </ul>
<p>■No. 34 佐賀地域の資源を活用した拠点ビジネス推進事業(黒潮町)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)なぶら土佐佐賀</li> <li>・黒潮町</li> </ul>	<p>[目標(H31)]</p> <p>売上高：209,945千円&lt;H27：162,410千円&gt;</p> <p>[H28到達目標]</p> <p>売上高：199,829千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇組織体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規雇用1名〔4月～〕</li> <li>・社員教育の実施(棚卸等に係る勉強など)</li> <li>・売上アップに向けた戦略の構築</li> </ul> <p>◇町内の関係施設と連携した商品開発、販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒潮一番館との連携(小鉢メニューの充実、強化)</li> <li>・地元水産業者のチラシへの商品掲載(文旦ゼリー入り塩ソフト)〔6～8月〕</li> <li>・新メニューの開発(お子様セット、ビールセット等)</li> <li>・イベントの実施(2周年記念イベントの開催〔4月〕、カツオと鯉のぼりの川渡しフェスティバルとの連携〔5月〕、歌って走ってキャラバンバン〔7月〕等)</li> <li>・売上高〔12月末〕：139,848千円(前年同期比108%)</li> </ul> <p>◇観光案内等の機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幡多広域観光協議会によるデジタルサイネージ設置〔4月〕</li> <li>・幡多地域の観光PRパンフレット、ちらし等の収集、配布</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織体制の強化 ⇒人材育成(接客マナーの向上など、産振アドバイザーの活用〔2月予定〕)</li> </ul>



項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘客促進のための魅力ある店舗づくり</li> <li>⇒定期的なイベント等の開催</li> <li>⇒観光等の幡多地域の情報発信機能の強化</li> <li>⇒商品の品揃えの充実、商品アイテムや数量の増大、スペースの有効活用</li> <li>⇒食事メニューの充実</li> <li>⇒黒潮一番館など地元の事業者や関係機関との更なる連携強化</li> </ul>
<p>■No. 35 幡多地域の資源を活用した水産加工品等販売促進事業（黒潮町）</p> <p>《事業主体》</p> <p>・(有)土佐佐賀産直出荷組合</p>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：130,310 千円&lt;H27：73,155 千円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：115,000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇商品開発、販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生協系の事業者を通じたカタログ販売の実施</li> <li>・県内外での PR 販売・営業活動の展開 4 回</li> <li style="padding-left: 20px;">シーフードショー [8 月]</li> <li style="padding-left: 20px;">ふるさとコレクション [8 月]</li> <li style="padding-left: 20px;">日本名門酒会の催事 [9 月]</li> <li style="padding-left: 20px;">県外大手事業者の視察受入れ [9 月]</li> <li style="padding-left: 20px;">高知県物産展 in 台湾 [11 月]</li> <li>・新商品の開発 2 件（シイラのチーズ春巻き（販売開始）、カツオのなめろう（改良中））</li> <li>・売上高 [12 月末]：69,836 千円（前年同期比 123%）</li> </ul> <p>◇スタッフ教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ HACCP 研修 [7 月]</li> <li>・ HACCP アドバイザー派遣 [9 月]</li> <li>・ 県版 HACCP 第 3 ステージを取得 [12 月]</li> </ul> <p>◇生産の担い手対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規雇用 3 名</li> <li style="padding-left: 20px;">（製造 1 名、事務 1 名 [4 月～]、製造 1 名 [6 月～]）</li> <li>・ パート 1 名を正社員化</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産力の向上</li> <li style="padding-left: 20px;">⇒生産効率アップのための生産機器の導入（フィレマシーン、ヘッドカッターなど）</li> <li>・ 生協系の取引先へのさらなる販売拡大</li> <li style="padding-left: 20px;">⇒生協系の主要取引先（4 社）との連携強化による取引量の増大</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県外での PR 販売など営業活動の強化 ⇒中部地区をターゲットとした販路開拓</li> <li>・ 従業員教育の強化 ⇒県版 HACCP 第3ステージに基づく衛生管理手順の遵守 及び社員教育の継続的な実施</li> </ul>
<p>■No. 36 地域資源を活かした防災関連商品推進事業（黒潮町）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 黒潮町</li> <li>・ (株)黒潮町缶詰製作所</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>売上高：1 億円&lt;H27：0.38 億円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：0.5 億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇施設・体制の強化充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規雇用 1 名（品質管理担当）〔4 月～〕</li> <li>・ 施設改修工事（作業場の増設）に向けた調整</li> <li>・ 各種研修会の受講（県版 HACCP、食品表示等）〔6 月・7 月〕</li> </ul> <p>◇新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商品開発や製造工程に係る現場研修 2 回</li> <li>・ グルメ缶の新商品開発 10 品 うなぎの蒲焼〔7 月販売開始〕 栗ぜんざい・ブリ大根〔9 月販売開始〕 シイラとタケノコのアヒージョ〔11 月販売開始〕等</li> </ul> <p>◇販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体や金融機関への備蓄用缶詰の営業活動</li> <li>・ トップセールスの実施</li> <li>・ イベント等への出店 13 回 T シャツアート展〔5 月〕 四万十まるごと幡多まつり（津山）〔10 月〕 黒潮町まるごと産業祭〔11 月〕 ものづくり総合技術展〔11 月〕等</li> </ul> <p>⇒新規契約【備蓄】金融機関 3 件、自治体 9 件、民間 3 件 【グルメ】17 店舗</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 売上高〔12 月末〕：43,054 千円（前年同期比 286.1%）</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 品質管理、衛生管理体制の強化 ⇒県版 HACCP の取得に向けた取り組みの強化 ⇒継続的な社員教育の実施（現場研修による社員教育の実施）</li> <li>・ 売上アップに向けた販売戦略の確立 ⇒備蓄用缶詰、グルメ缶詰ごとのターゲットを絞った販路開拓</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 37 幡多広域における滞在型・体験型観光推進プロジェクト（幡多地域全域）</p> <p>《事業主体》</p> <p>・（一社）幡多広域観光協議会</p>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>入込客数：1,296,000人&lt;H26：1,274,622人&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>入込客数：1,296,000人</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇商品造成・販売</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「土佐の観光創生塾」への参加〔6回〕</li> </ul> <p>◇誘客促進の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般旅行：高知県観光コンベンション協会主催のセールスキャラバン参加〔5/26～5/27 東京、6/9 大阪〕</li> <li>高知県観光説明会〔6/21～22 名古屋、岡山〕</li> <li>四国ツーリズム創造機構主催〔9/29 東京、10/12 大阪〕</li> <li>・教育旅行：関西でのセールス活動〔6/13～6/14〕</li> <li>・受入実績〔11月末〕：1,709人</li> <li>小学生 154人（5校）</li> <li>中学生受入 526人</li> <li>（関西圏 471人、韓国 55人）</li> <li>高校生 1,029人（14校）</li> </ul> <p>◇組織強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域観光推進部会等の開催〔4/8、5/30、6/2、11/8〕</li> <li>・藤沢アドバイザーによる現地指導アドバイス</li> <li style="text-align: right;">〔5/10～5/11、11/8〕</li> <li>・日本版DMO候補法人登録（8/31）</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周遊観光につなげる旅行商品づくり</li> <li>⇒「土佐の観光創生塾」の参加関係団体等と連携した周遊観光商品づくり</li> <li>・誘致促進に向けた取り組み</li> <li>⇒高知県、高知県観光コンベンション協会や市町村等と連携した誘致活動の継続</li> <li>愛媛県南予地域と連携したPR活動の展開やインターネット広告等を活用した誘客促進PRの展開</li> <li>・関係団体と連携した組織強化</li> <li>⇒多様な関係者と連携し、日本版DMO候補法人登録を活かした観光地づくり</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 38 幡多広域におけるスポーツツーリズムを核とした交流人口拡大プロジェクト (幡多地域全域)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(一社) 幡多広域観光協議会</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>入込客数 : 8,470 人 &lt; H26 : 4,600 人 &gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>入込客数 : 5,291 人</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇地域の受入体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験、民泊の受入体制づくり</li> <li>・集落活動センター等と連携した受け皿づくり</li> <li>・ミズノカップ等大会の受入 (宿毛市、黒潮町) [7月]</li> <li>・関西の高校合宿受入 [10/8~10/10 黒潮、三原]</li> </ul> <p>◇PR、誘致活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携によるプロモーション活動の展開 (九州、山陰、中四国、関西、関東等への誘致)</li> <li>・入込客数 [11月末] : 3,029 人</li> </ul> <p>◇広域連携による取り組みの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幡多広域観光協議会におけるワンストップ窓口 (予約等) の機能強化</li> <li>・ポータルサイト構築等協議 [8/22、10/25、11/30、1/31]</li> </ul> <p>◇市町村の連携体制の仕組みづくり (サッカー、フットサル、グラウンドゴルフ、野球等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四国ブロック グラウンドゴルフ高知大会視察研修 [9/15]</li> <li>・宿毛市との受入体制構築協議 [10/5、10/11]</li> <li>・神戸大学とのラクロス誘致協議 [10/17]</li> <li>・黒潮町スポーツツーリズム推進会議への参加 (5回)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人工芝の完成を見越した施設等の PR 促進 ⇒継続的なプロモーション活動の促進 ⇒オープニングイベントを活用した PR による誘客の検討</li> <li>・スポーツツーリズムに係る広域観光協議会及び各市町村の体制づくり ⇒6市町村の施設概要や受入情報等を提供できる仕組みづくりに向けたポータルサイトの開設 (3月予定) ⇒受入体制づくりに向けた各市町村担当課とのさらなる連携強化</li> <li>・観光コンベンションや各種競技団体等など関係機関との連携強化 ⇒スポーツツーリズムに係る関係機関との協議の継続</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の受入体制づくり ⇒観光協会、旅館組合等との受入協議</li> <li>・集落活動センターなど地元住民の積極的な関わり ⇒集落活動センター等を活用した宿泊・お弁当販売、体験受入をセットにした仕組みづくり</li> </ul>
<p>■No. 40 竜串地域観光再生プロジェクト (土佐清水市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土佐清水市</li> <li>・(一社) 土佐清水市観光協会</li> <li>・NPO 竜串観光振興会</li> <li>・竜串自然再生協議会</li> </ul>	<p>[目標 (H31) ]</p> <p>入込客数：125,000人 &lt;H26：95,000人&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>入込客数：106,250人</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇竜串地域の再生に向けた総合的な計画づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体構想の策定に向けた意見交換 [5/13]、協議 [5/17]</li> <li>・道の駅等、周辺施設の整備に向けた検討、協議</li> <li>・土佐清水市観光マスタープラン(素案)の検討 [10/27]</li> </ul> <p>◇竜串地域との連携体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型観光プログラムづくり (土佐の観光創生塾への参加 6/8・6/28、NPO 竜串振興会会長とのプログラム造成等協議 12/12)</li> <li>・各種ツアー、体験型観光メニュー受入</li> <li>・地元調整と住民参画の仕組みづくりに向けた検討 〔竜串再生協議会 5/17〕</li> <li>・基本計画住民説明会の開催 [11/24]</li> </ul> <p>◇スノーピークを核としたアウトドア施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画最終報告書の完成 [11/8]</li> <li>・モニタリングキャンプイベントの実施 [7/16～7/18]</li> <li>・キャンプ場の整備に向けた国等との調整、協議</li> </ul> <p>◇観光拠点施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋館の再整備、ビジターセンター、ジオパークセンターの建設に向けた調整、協議</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体ビジョン策定にかかる行政、民間の連携体制の構築、意思統一 ⇒土佐清水市観光マスタープランの策定</li> <li>・地元を巻き込んだキャンプ場運営に向けた推進体制づくり ⇒定期的な地元説明会の開催による情報提供 ⇒キャンプイベント開催等による地元住民との協働の仕組みづくり</li> </ul>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型プログラムづくりに向けた体験メニューのブラッシュアップ、人材育成</li> <li>⇒地域住民を巻き込んだ体験型プログラムの造成</li> <li>⇒地域住民を主体としたインストラクターの育成</li> </ul>
<p>■No. 47 幡多産柑橘等を活用した新たな事業展開による販路拡大等事業 (宿毛市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(有) 成田果樹園</li> </ul>	<p>[目標 (H31)]</p> <p>売上高：65,000 千円 &lt;H27：43,000 千円&gt;</p> <p>[H28 到達目標]</p> <p>売上高：47,000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>◇新たな事業展開を見据えた経営戦略と中長期計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県産業振興アドバイザー事業活用 [H27, H28]</li> </ul> <p>◇販路の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな購買層に的を絞ったHPのリニューアル</li> <li>・ワークショップの開催 [10/29、11/22、11/23]</li> <li>・発掘・発見商談会 in 幡多 [11/10]</li> <li>・ふるさと納税返礼品への出品</li> <li>・プレスリリース (テレビ、各種雑誌)</li> <li>・売上高 [12 月末]：11,792 千円</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上アップに向けた新たな市場開拓</li> <li>⇒シトラスビューティー(柑橘等を利用した美容と健康の増進)のPR活動の実施</li> <li>⇒既存商品(柑橘・加工品)のPR促進</li> </ul>

## 2 平成 28 年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況 (交付決定又は採択事業)

単位：千円

取組	事業概要	総事業費(補助金額)
<p>■No. 17 昭和初期からの地域伝統食品の販売拡大等事業 (宿毛市)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・羊羹ぱんの駅ナカ催事マーケティング事業</li> <li>(首都圏駅構内でのテストマーケティング)</li> </ul>	<p>1,949 (902)</p>

## 3 県民参画に向けた取組

- ・中村商工会議所総会での第3期計画の説明 (5/17)
- ・四万十市西土佐商工会総会での第3期計画の説明 (5/20)
- ・産業振興計画シンポジウムの開催 (宿毛市、5/30)
- ・大月町行政連絡会 (区長会) での第3期計画の説明 (5/31)
- ・三原村集落活動センター推進協議会委員総会での第3期計画の説明 (6/1)
- ・幡多信用金庫との情報共有会議での第3期計画の説明 (6/9)
- ・四国銀行各支店長等と地域本部との情報共有会議での第3期計画の説明 (7/11)

- ・高知県信用保証協会幡多支所、幡多信用金庫との勉強会で第3期計画の説明（8/17）
- ・全国町村会小田切ゼミとの意見交換会で第3期計画の説明（8/29）
- ・高知銀行各支店長等との情報共有会議で第3期計画の説明（11/10）
- ・「目指せ弥太郎商人塾 体験講座」で第3期計画の説明（1/24）
- ・「こうち幡多でICTと雇用創出セミナー」で第3期計画の説明（2/1）

#### 4 相談案件：9件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	4/10	水産	大学と連携したナマズの養殖について
2	6/6	水産加工	増産やHACCP取得に向けた設備投資への補助制度について
3	6/9	農産物	新たな柑橘系果物の生産拡大における雇用助成制度について
4	6/16	養鶏	養鶏による地元ブランド造成事業について
5	6/20	観光	交流人口拡大に向けた観光事業会社の起業について
6	7/14	林業	榊の生産・販売の取組の法人化について
7	7/16	農業	肥料製造に向けた起業支援について
8	9/6	農業	素粒水を活用した新たな農業の展開について
9	12/5	水産	四万十川での新たな養鰻事業について



# 幡多地域アクションプランの取り組みの総評【平成28年度第3四半期】

資料 参考1

幡多地域アクションプラン総計 47事業 【物産関連 37事業（関連民間事業者 36事業者団体）、観光関連 10事業】

## 上半期の取り組みの状況

・大幅に売上がアップした事業者や新たに雇用を生み出した事業者見られるなど、「物産」や「観光」とも、概ね取り組みが順調に推移している。

①農産物の産地化、ブランド化に向けた取り組みの推進  
(ユズ、直七、ぶしゆかん、文旦等の柑橘、洋ラン等)

②幡多地域で水揚げした魚や養殖魚等、水産物の活用促進  
(カツオ、ブリ、キビナゴ、メジカ等)

③地域資源を活かした農・水産物の加工品の誕生  
(出し醤油、小夏ドレッシング、きびなごケンピ、フィレ等)

④各地域での物販販売等の拠点づくりの推進  
(ふれあいパーク大月、なぶら土佐佐賀、よって西土佐)

⑤広域観光に向けた体制づくりとネットワーク形成、地域資源の磨き上げ  
(幡多広域観光協議会、各市町村・観光協会等)

## 幡多地域本部の取組

### ■ 外商活動の強化(売れる商品づくり)

- ・外商活動に必要な商品提案書の作成支援  
(各市町村等との協議、事業者への呼びかけ[34事業者]、作成[16事業者])
- ・県版HACCP等の取得に向けた取り組み推進  
(研修会の開催、食の未来創造セミナー[38名参加]、HACCP取り組み着手[11事業者])
- ・商談会や催事等へ参加促進  
(産地視察型商談会への参加[21事業者]、地産外商公社主催商談会 東京[18事業者]、大阪[20事業者])
- ・商社・バイヤー等への商品紹介、(居酒屋チェーン店、大手施設運営会社、商社、卸食品業者、スーパー等への橋渡し)

### ■ ものづくりにおける幡多地域の連携体制の推進

- ・推進体制づくりへの支援  
(設立準備会(4/18,4/28)、協議会の発足(5/19)、全体戦略と事業計画づくり)
- ・民間の商品研究会へのサポート等  
(定例会の開催(4/22,6/24)、人材育成セミナーの開催(5/27))

### ■ 各種支援事業の導入等

- ・各種専門家の派遣  
(産業振興アドバイザー 10事業者、商工会、産業振興センター等のアドバイザーの導入)
- ・各種研修事業の周知  
(地域の頑張る人づくり事業導入、衛生管理研修、土佐MBA、サテプラ等の周知)

### ■ 第3期産業振興計画の普及、関係機関との連携強化

- ・産業振興計画の促進  
(産業振興計画シンポジウム(宿毛市)の開催[271名参加])
- ・産業振興計画(地域アクションプラン)に関する説明、意見交換  
(中村商工会議所総会、三原村集落活動センター総会、大月町区長会ほか)
- ・関係機関との意見交換、情報共有  
(産業振興センター、地産外商公社、金融機関【幡多信用金庫、四国銀行、高知銀行、信用保証協会】など)

具体的な実績

## ものづくり

### 【目標指数】

- 平成28年度第3四半期実績と前年度同期比較(37事業者・団体)
  - ・上回る事業者・団体(見込みを含む) 28事業者・団体
  - ・ほぼ横ばい事業者・団体(見込みを含む) 7事業者・団体
  - ・下回っている事業者・団体 2事業者・団体

## 観光

### ①広域観光の推進

- 「一般旅行」、「国際観光」、「スポーツツーリズム」、「教育旅行」を柱に次の取組を推進
  - ・広域での誘客力の高い着地型の旅行商品づくり
  - ・関係団体との連携によるプロモーション活動の展開
  - ・広域観光組織の体制強化・・・日本版DMOの取り組みによる更なる誘客の促進

### ②市町村観光の推進

- ・各市町村の観光関連窓口の強化(市町村、観光協会等)
- ・観光資源の磨き上げやメニュー作り、地域観光を担う人材育成



## 今後の展望

県外での外商活動の更なる強化



地域産業クラスター化の推進



地域間の連携体制の構築